



## 〈川崎-Mリフォーム〉

kawasaki M - reform

所在地：神奈川県川崎市

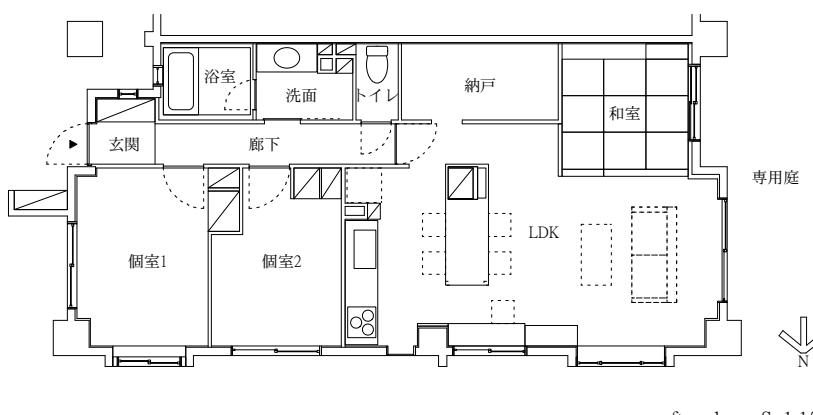
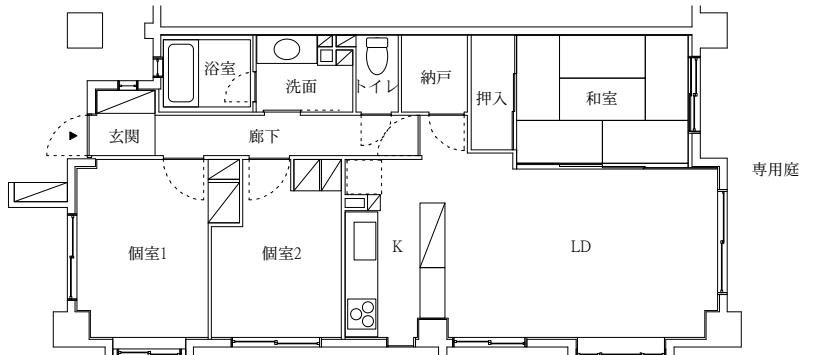
用途：住宅

構造：RC造

延床面積：76.38m<sup>2</sup>（専用庭15.06m<sup>2</sup>）

設計期間：2013.3

工事期間：2013.4



30代前半の夫婦が住む、築14年の中古マンション。

生活の中心となる、「LDK+和室」を中心にリフォームをした。

住戸は1階の角部屋であるため、「専用庭がある」、「窓が多い（＝壁が少ない）」という特徴を理解し、新たにつくる壁の大きさと位置を意識して設計を進めた。

和室は壁とふすまで閉じる形式ではなく、大きな開口とその上下に壁を設けることで、LDKと和室の双方からの見え方やつながりに奥行き感をつくり出し、空間全体に広がりを持たせるようにしている。

ダイニングテーブルは、家事動線の機能性とクライアントの好みに合わせて、キッチン収納と一体的にデザインした。

ダイニングテーブル収納の棚板、テレビ下のオーディオを置く棚板、和室の飾り棚は、既存の窓枠やドアと色味を合わせることで、リフォームをしていない既存部分との統一感を出している。

